

# 特別支援だより

令和6年12月20日発行 No.3  
矢口特別支援学校長 阿出川 千賀子  
本号作成 特別支援部 越塚 井上

## 学校間交流 【10月4日】

本校2年生が多摩川小学校2年生101名の児童と学校間交流を行いました。矢口特別支援学校は『世界中のこどもたちが』を、多摩川小学校は『虹』をそれぞれ歌と手話で発表しました。ピアノの生演奏と歌声に、静かに聴き入る様子が見られました。パラバルーンでは大きなバルーンを一緒に上下に動かしたり、左右に振ったりといつも以上に大きく動くバルーンにみんな大喜びでした。最後はハイタッチでお別れをし、短い時間でしたがとても楽しい交流会となりました。

## 公開講座 【9月～11月】

公開講座とは、都立学校を広く開放し、都民の学習・文化・スポーツ活動の振興に資すると共に、地域に開かれた学校づくりを促進するために東京都教育委員会主催で行っている取り組みです。本校では、「本人講座」「ボランティア養成講座」を開講しました。「本人講座」は、16歳以上の障害のある方を対象にした講座で、豊かな地域生活と社会参加を促進することを目的にした講座です。「ボランティア養成講座」は、障害のある方々への理解を深め、支援を行う人材を育成することを目的にした講座です。

今年度は本人講座7名、ボランティア養成講座24名の計31名が参加し、3回開催しました。

### 第1回「開講式・レクリエーションをしよう」

本人講座受講者の方は、久々の友達との再会に盛り上がったり、学校探検ラリーを楽しんだり、和気あいあいとした雰囲気ですることができました。ボランティア養成講座受講者の方と合流してからは、猛獣狩りへ行こうよ・ボール運びゲーム・玉入れ・パラバルーンなどを行い、体を動かしました。受講者同士で声を掛け合いながら、楽しく活動できました。

### 第2回「音楽会をしよう」

本人講座受講者の方は、本校卒業生である方が多いため、校歌や矢口の歌を懐かしみながら歌っている様子が印象的でした。ボランティア養成講座受講者の方と合流してからは、ししまい踊りやカラオケを楽しみました。カラオケでは、好きな歌をリクエストし、参加者全員で盛り上がりました。

### 第3回「みんなでつくろう・閉講式」

参加者全員で、共同作品の制作に挑戦しました。ちぎった花紙を台紙に張り付け、大きな花を作りました。受講者同士で協力し合い、色とりどりの素敵な花が出来上がりました。作品を完成させた後に、参加者全員で作品名を考え、投票の結果『矢口スマイルフラワー』という題名が付きしました。この作品は、矢口祭で展示し、多くの来校者に鑑賞していただくことができました。



## 副籍交流について

保護者の皆様の御協力のおかげで無事に交流を実施することができ、感謝申し上げます。間接交流のお便り交換、作品展への出展なども、引き続きよろしくお願ひいたします。3学期始業式に「令和7年度 副籍希望書」を配布します。来年度の交流希望を記入いただき、全員の御提出をよろしくお願ひいたします。